

姫路商工会議所には様々な業種や規模の事業所が加入されています。
そのなかで、当所経営指導員が会った「キラッ」と光る事業所の取り組みを
ご紹介させていただきます!



商用車から高級車まで 自動車修理の正統派として

有限会社鈴木塗装 代表取締役 鈴木 章民氏



何度も塗り重ねて作ったサンプルで調色



スプレーガンを使ってブロック塗装を施す



钣金の様子

「ブロック塗装は当社の技術の証です。」と有限会社鈴木塗装 3代目社長 鈴木 章民氏は語る。

車体の色は、例え同じ種類の車両でも使用年数や使用状況、生産時期によって1台ごとに色が微妙に異なる。高意匠や新機能を持つ特殊顔料で塗装された新車が次々と登場する中、調色(色合わせ)を行う職人には高い技術力や知識が求められる。

塗色コードから配合データの割り出し、測定機を用いたコンピューターカラーマッチング、目測などの方法により調色する。機械が算出するデータは必ずしも正確なものではないため、最終的には「職人の目」によって微調色を行う。同社は、職人の調色技術に自信があるから、ぼかし塗装は行わない。色をばっちり合わせて、必要最低限の範囲だけを塗装するブロック塗装こそ、技術の証といえる。

創業から現在までの歩み

昭和27年に自動車塗装の専門として創業、今年66年目を迎える。現在は塗装に加え、钣金加工も行い、3代目の章民氏が経営の舵取りを行う。10年間で、東京でコンピューター関係の仕事に従事し、後継者として姫路に帰ってきた。

章民氏は、まず「油まみれ」で雑然としたイメージを払拭するため、職場の環境を改善することに着手。オフィス部分を整備、工場は建て替えを行い、お客さまにも職人にもより快適な空間になるよう改善した。また、業界においては先駆けて、ホームページを作成。エアロパーツを付けたい個人のお客さまなどを集客することができた。

創業以来、同社に舞い込む案件は、自動車ディーラーからのものが大半を占めている。修理をディーラーに依頼

する自動車ユーザーは、車への関心がかなり高く、こだわりも強いいため、高い技術レベルを要する案件が多い。ディーラーからは、高い技術力に信頼を得ている。

技術の要 職人を育てる

近年、20代の職人を数人雇用することができ、育成に尽力している。業界では、親方や職人の技術を「見て覚えよ」ということが多々あるが、同社では若手の職人にもどんどん仕事を与え、成長機会を増やすことを心掛けている。そのため、若手職人もやりがいを感じており、定着につながっている。職人の技術力が看板であるだけに、技術を後進に継承することが最重要課題なのである。

今後の展望

「飲酒運転取締りの強化や自動車の安全技術の進歩により、年々大きな交通事故は減っています。私も事故が起こらないことを願っています。しかし、万が一起こってしまった場合に、修理は必要です。今後も、このニーズが途絶えることはないと思います。必要とされる時に、技術力を持って応えるために、存続し続けることが当社の宿命です。幸い、現在は人材に恵まれ、高い技術力も備わっています。商用車から高級車まで、自信を持ってお預かりします。」と章民氏は語った。



DATA

事業内容：自動車塗装・钣金、保険
所在地：〒671-0253 姫路市花田町一本松138
電話：0120-27-7238 FAX：079-253-4668
営業時間：9:00～19:00 定休日：日曜・祝祭日
URL：http://www.car-makeup-suzuki.com/
MAIL：info-7@car-makeup-suzuki.com